

保 存 版

針尾地区地域福祉活動計画

よかまち 針尾

～ みんなで築こう 恵まれた自然 ～



針尾地区福祉対策推進協議会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】針尾地区地域福祉活動計画策定委員会

針尾地区の地域福祉活動計画を策定するにあたり、針尾地区福祉対策推進協議会の構成員を中心とした「策定委員会」をつくり、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成などを行いました。



**針尾を想い、針尾の
ために考えました！
ぜひ読んで、一緒に
参加してください！**

（策定委員）※平成20年7月時点

赤瀬 良高（民生委員児童委員協議会会長）
浦 勝道（市役所針尾支所長）
古家智津子（民生委員児童委員）
古峨 正人（主任児童委員）
志方 節子（主任児童委員）
田平 清男（民生委員児童委員）
中野 健次（民生委員児童委員）
橋本 茂子（針尾小学校校長）
羽田 国良（民生委員児童委員）
久野 幸雄（針尾小学校PTA会長）
広瀬みどり（公民館連合会婦人部長）
房本 昇（民生委員児童委員）
松尾 豊実（民生委員児童委員）
村上 功（老人クラブ連合会会長）
山田 和人（公民館連合会会長）

*50音順

針尾地区地域福祉対策推進協議会 会長 赤瀬 良高 （針尾地区地域福祉活動計画策定委員会 委員長）

針尾地区地域福祉活動計画づくりにおきましては、ご協力いただいた策定委員の皆さん、並びに地域住民の皆さんに対して厚くお礼を申し上げます。

今回の地域福祉活動計画策定にあたりましては、まず地域住民の皆さんに参加していただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」の中で、地域の様々な問題点（生活環境、地域活動、防災、動物被害、交通道路、少子高齢化など）についての意見交換が、和やかな雰囲気の中でも活発に行われ、解決のためのいろいろなアイデアが出されました。

策定委員会では、皆さんの意見やアイデアを基に、これからも安心安全、安定して暮らせる針尾地区を目指し、地域福祉活動計画としてまとめました。

今後は、針尾地区福祉対策推進協議会を中心に、この計画を実行に移していきますが、協議会のメンバーだけで取り組めることには限界があります。今後とも関係する各組織団体、地域住民の皆さんの、なお一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、地域福祉活動計画の策定にあたり、市並びに市社会福祉協議会のご指導に対しまして、心よりお礼を申し上げます。

この度、針尾地区福祉対策推進協議会におかれましては、「住みなれた針尾で、これからも安心して暮らせる針尾づくり」のための素晴らしい活動計画を策定いただきました。策定に携わられた皆様に対しまして、心からお労いを申し上げます。

この計画は、「地域福祉“お茶の間トーク”」で提案された身近な諸課題が数多く取り入れられており、まさしくまちづくりの指針であります。

今後は、計画の実現に向け、針尾地区にお住いの皆様共々努力して参りたいと思います。

佐世保市役所針尾支所長 浦 勝道

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！

これは誰もが願っていることです。

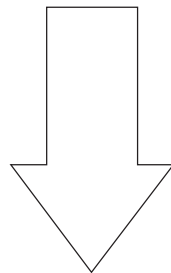


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『**地域のみんなの問題**』と考え、その解決について『**地域みんなで考え、取り組む**』ことが必要です。



地域福祉の考え方

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「針尾」のまちをつくるために作成したのが、この針尾地区地域福祉活動計画

よかまち**針尾**

～ みんなで築こう 恵まれた自然 ～

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。